

WORD

Little Press

vol.8

2011 AUG.

WORD BOOKS

ワードで制作した本をちょこっと紹介。



『京の名店 まかないレシピ』

ワード・編
光村推古書院・刊

京都の有名店・人気店 40 軒の料理人さんに「家庭で手軽に作れる美味しいお料理」を教えてくださいました。ほんものの美味しさを簡単に、効率よく作り出す工夫やアイデアがたっぷり。きれいな写真も見どころです。

「ワード編」で発行する初の書籍で、特別な思いがこもっています。(ま)

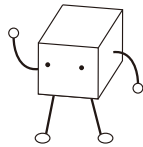


『気持ちよくやせるCDブック』

(有)RFS 研究所 リーチフォーザスターズ・著
PHP 研究所・刊

「ぼっこりおなが気になる」「食欲に負けてしまう」「すぐリバウンドしてしまう」など、ダイエットにまつわるお悩みには、このCDブックがおすすめです!

音源を聴くだけで、自然にダイエットを実現。夏にもまだ間に合います! 食欲の秋、暴飲暴食の年末年始にも、ぜひこのCDブックをご活用ください。(ま)



これからもステキな本をいっぱい作ります!

〈ワードのキャラクター〉
トコトンくん

京都オフィス

〒604-8164
京都市中京区六角室町東入骨屋町143
G&Gビル3F
TEL 075(222)1104(代)
FAX 075(256)5516
E-mail word@w5.dion.ne.jp

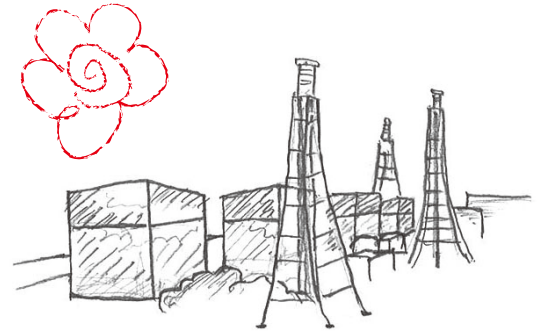


東京オフィス

〒102-0082
東京都千代田区一番町4-5
ニューライフ一番町203
TEL 03(3556)6160
FAX 03(3556)1132
E-mail word-tokyo@m7.dion.ne.jp



どんと* ホメーイニング



3. 原発村

3月11日の津波による福島原発事故で、原発を推進してきた国(経済産業省)、電力会社などの財界、学会などのいわゆる「原発村」の方々は、苦しい立場に置かれているのは周知のことです。しかし、そこは日本のエスタブリッシュ。普通ならクシユンとなってしまうようなのに、簡単にめげたりはしません。

まずは、電力不足で大規模停電が起こるといって国や電力会社の大宣伝。国民にクーラーなどの使用を控えさせ、原発の必要性をさりげなく感じさせるように持っていく戦略なんぞは、さすが頭がよろしい。しかも、同じ原発村の一員である財界が、

電力不足では工場などを海外へ移転せざるを得ないと、チームワークよくろしくしっかり援護射撃。学会も足並みを揃え、テレビ番組で、自然エネルギーのデメリットと電力コストの安さなど原発のメリットを強調してみせる。原発復活の前提として異口同音に「安全」を枕詞に使われるが、事故前も「絶対に安全」と言っていたではないかという批判にも、一向に動じない精神的なタフさも立派ではないですか。気の弱い私としても、せめて心臓のコケの一かけらでもいただけないかと思っ

(H)

立秋が過ぎ、少しずつ秋を見つける楽しみ。

<http://www.k5.dion.ne.jp/~word/>

TOKYOの

A

小ネタ!

vol.7

東京オフィス

Yより

ワードが東京にオフィスを構えて9年目。
このコラムでは、東京のちょっとした小ネタを、
東京オフィスのスタッフがリレー形式で紹介しします。

暑い日が続いておりますが、みなさんお元気で過ごしておりますか？夏も一番ともなると気になってくるのが、冬のあいだに蓄えてしまったお肉のことがありますか？

東京オフィス近くの千鳥ヶ淵を含む皇居の外周は、「皇居ラン」として市民ランナーに人気のランニングコースです。コース周辺にランニングステーションが点在していて、会社帰りに汗を流すこともできます。

さて、皇居ランにはいくつかのルールがあるのをご存知ですか？いつぞや目にした雑誌の皇居ラン特集では、「逆走は避けること」「集団で広がって走らないこと」「ゴミは持ち帰ること」等々、そのルールについて取り上げていました。そのなかで気になったのが、「追い抜くときには声をかけること」というもの。声をかけるといつたつて、何と言えよというものか。「ファイト！」とか、はたまた「○○○行きますー」とか……？ランナーたちは何と声をかけあっているのでしょうか。さっそく皇居ランにいそしむ友人に話を聞いてみると、「追い越します、というようなことではなかったか」との答え。

よくよく聞いてみると、「皇居ランナーマナー10の宣言！」というものがあるのだそうです。それによると、追い抜くときには「右から行きます」、追

い越したら「ありがとうございます」などの声かけを心がける、とのこと。もともと皇居の外周はランニング専用のコースではなく、散歩をする人や観光客もたくさんいます。ランナーだけでなく、皇居周辺を訪れる人々みんなが安全に快適に過ごせるように、ぶつかつたり、道をふさいでしまつたりしないように、声をかけようということなのでしょう。声をかけあうことで、思い思いの自由な走りのなかに共通の意識が芽生え、同じ皇居ランナーとしての一体感も感じられそうです。

とはいえ、毎日のこのキツイ日差し。わたしは秋口までは準備体操をしようと思えます……。



千鳥ヶ淵交差点付近。
細い道は特に、
キープレフトが基本なのだそう。



お堀の涼やかな眺めが
疲れた体を
いやしてくれる。

新入りキャラ公開

大阪生まれの編集者

有川日可里です。

7月からワードの一員になり、晴れて京都勤めがスタート。
さっそく祇園祭を堪能し、山伏山と長刀鉾の手ぬぐいも入手しました。
逸る心を抑えつつ、コレクターぶりを発揮（以前から手ぬぐい派）。
古きよき文化がいつぱいの京のまちで、はやくも散財の予感です。

旅、ファッション、モノ取材が得意で、とにかくロケ好き（夏は除く）。
旅ロケが多かったおかげで、西日本はわりと詳しい風です。
一期一会を大切に、ハプニングも楽しみながら取材＆撮影をしていると、
この上ない幸せを感じちゃいます。
プチ鉄子(?)な一面も手伝っているのかもしれない。

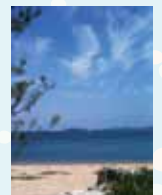
実は、旅ロケを重ねる中で身につけたチカラがあります。
それは…初めて訪れた場所でも、美味なお店を探し当て、
至福のときが過ごせるというもの。
地魚＆地酒を愛するわたしは、地元の人でにぎわう
カウンターがありそうな小料理屋さん居酒屋をチョイス。
おすすめ料理と美酒をいただきつつ、
カウンターで大将や地元の人との会話を楽しみます。
すると“うまいもん”や“ええとこ”など、
生きた情報が得られて、旅がいつも有意義なものに。
もちろん、仕事にだって活かせるネタ満載です。

食は旅の印象を決める大切なもの。
我ながら感心してしまう、経験に基づいたお店選びの勘。
食いしん坊であることは言わずもがな、
旅先でのコミュニケーションもチャームポイントです。

さて、こんな一面を知っていただいたところで、
次号からはいろんな旅のネタをお届けしようと思います。
時には「うつわ部」の活動報告になることもあるかもしれませんが…
アリカワトラベルにご期待くださいっ。



生簀料理 ぜにや(高松市)



豊島からの眺め
(ART SETOUCHI 2010 開催期間中)

Kawaiiの説明書 梅

説明書をよく読んでから服用しましょう。

名称 リボン (レース、サテン)

注意 次の人は服用しないでください。
 (1) フリフリが苦手な方。
 (2) ヒラヒラが苦手な方。

用途・用法 特にありません。
 好きなように使ってください。
 自分の感性のおもむくままに…。

成分・分量
 ●集める過程が重要で
 手芸屋さんでたくさん並んだリボンを見て、
 テンションを上げましょう。
 ついつい周りが見えなくなって、買い過ぎてしまうので注意。

●素材もいろいろあります
 とりあえず、レースはマストです! 次にサテン。
 夏にはチュールもいいかもしれませんね。
 チロリアンなど、柄と色がきれいなものは、凝っているので手芸屋さんでも値段がはります。



無理矢理、
文字真用に
飾ってみました。



ハットBOXなどがあれば、
収納してもかわいい、
インテリアにもなります。



今月のトコトンくん。



(む)

室町三条を北へ

骨屋町り歩 ⑥

三条ー姉小路

今回は、室町通りを三条からさらに北へ歩いてみましょう。北西角に建つスポーツレーナー、鍼灸師、理学療法士などの「京都医健専門学校」は、老舗の超有名呉服店の社屋のあったところ。室町の衰退を象徴しているようで、複雑な気持ちにさせられる。そこから少し上がった西手にある広東料理の「龍舞」はランチメニュー(900円)が豊富。ただし、盛り付けも味もちょっと雑で大衆的。その斜め向かいのビル2階にあるのが、「台湾のダイニング・陶々楼」。店の雰囲気と料理がいまひとつだった記憶があります。

約400年の歴史を持つが、室町姉小路西角の町家店をはじめ、「RAAK」というショップを市内に展開するなど、室町では意欲的に商売されている一社です。向かいの黒豚しゃぶしゃぶ「無門」は、日替わりランチが650円と安い。一度も行ったことがないのでパス。
 隣の立派なお屋敷でフレンチが食べられる「蒼」は、ディナーが8800円と58000円。続きの「小さな結婚式京都店」と同じ経営なのか、時々、結婚パーティーなどが開かれています。最後に、これまで気づかなかったのですが、姉小路に出る手前に「Café Karl」という店ができていました。アイスコーヒー350円など。スタバなども近くにあり、喫茶店はちょっと厳しいかも。



ひとときの夢の国

ディズニーを心から愛する庄本が、夢の国の豆ちしきを紹介します。初回は、長年愛され続けているミッキー。

プロフィール

名前	ミッキーマウス	出身	アメリカ合衆国
年齢	ティーンエイジャー	体重	23ポンド
身長	3フィート2インチ	愛読書	「チーズと平和」「全ネズミカタログ」「トゥーンタウンの歴史」

この愛くるしい米奇(ミチチ:中国語での名前)。モデルとなったのはディズニーとアイワークス作『オズワルド』やポール・テリヤ作『クレージー・キャット』です。ミッキーは誰でも描けるよう、複雑な線もなく、円定規などを使って描ける簡単なデザインにされました。今では最も人気者のミッキーですが、実は、東京ディズニーランドが開業する以前、日本で人気があったのはバンビやピノキオだったのです。毎号楽しんでいただける内容にしていこうと心がけています。これからも未永く愛読よろしくお祈りします。

いちどスナップしてみたかった

前回、全力でデジカメの宣伝をしたところなので、あえてフィルムカメラで撮った写真を載せてみます。やはり写真はカラーネガで撮った画がいちばんおもしろいですね。(も)

重箱の隅的 京都案内 町名表示板

京都の地理は、「わかりやすい」という人と、「わかりにくい」という人に分かれるようです。たとえば住所の表し方。弊社の位置を説明するなら、「六角通室町東入ル北側」がベスト。「中京区骨屋町143」では、年季の入ったタクシーの運転手さんでもたどりつけないでしょう。通りを使って所在地を表現する方法は、通りの名前を覚えていることと東西南北を把握していることが大前提。初めての人の「わかりにくい」ようにイケズしてはなりません。

また、碁盤の目状の道路は、だいたいの行き先がわかっているから楽チン、と曲がってもたどりつけるから楽チン、と京都の人間は思っています。慣れない人には「どこの角も直角で方向がわからなくなる」となります。こんな時に頼りになるのが、町家の壁にとりつけられた細長い「町名表示板」。これを見れば、そこが何通りでどの交差点(辻)に近いのかわかるというわけです。

この町名表示板は、企業などが設置したいわけば広告。よく見れば、住所の下に「フジダイマル」(明治三年創業の老舗百貨店)、「英勲」(おいしい伏見のお酒)など、企業名が入っています。中でも人気で町名表示板の代名詞とも言えるのが、珪瑯製の仁丹の看板。雲

この仁丹看板のもう一つのポイントは、設置が大正末から昭和初期ということ。現在の区制とは表記が若干異なること。現在の中京区のエリア内には「上京区」か「下京区」に、左京区にあるものも基本的には「上京区」、東山区は「下京区」になっていて、京都市の変遷を感じられます。

ところが最近、「中京区」表示の仁丹看板が現れました。かつて仁丹看板を設置したのは、大阪に本社のある森下仁丹さん。仁丹製の町名表示板は大阪、名古屋、東京などにも設置されたそうだが、その多くは戦災で失われたとか。数多く残る京都でも、近年、町家が消えていくのとともに珪瑯看板も失われつつあり、それを惜しむ声を受けて、森下仁丹さんが新たに設置を決められたのです。「復刻」ではないので、「中京区」は「中京区」に「区」も新字体で、左から右に書かれています。ここが、「レトロ」を好まない京都人気質でしょうか。看板一枚にも、何気なく長い歴史を隠しているのが京都のおもしろいところ。町中散策の折には、家々の壁を眺めて町名表示板を探してみてくださいね。

(合)

